

## しょうがい学生における個別避難計画書及び避難訓練

プログラム名	避難訓練		
担当部署	しょうがい学生支援室		
対象学年	1～4年生	告知方法	メール、口頭、個別
対象者・定員	車椅子利用学生・しょうがい学生支援サポーター・職員		
実施時期	2023年9月21日(木)、26日(火)、28日(木)		

### 【概要】

しょうがい学生自身が自分のしょうがいについて理解し、災害を想定した個別避難計画書の作成及び避難訓練を実施する。

### 【目的】

しょうがい学生が主体的に、災害時にどのような避難をすべきか他の人へ明確かつ具体的に伝えられるようになる。

### 【事業の必要性】

災害時に避難する際は、適切に自身の避難方法を伝える力と周囲の協力が必要であり、減災にもつながる。熊本地震の経験から個々の個別避難計画書や避難訓練は、日常的な備えとして必要不可欠なものである。

### 【成果】

今回の避難訓練では、尚綱大学の吉村千恵氏を講師に迎え、しょうがいのある学生一人一人に合わせた避難方法の検討及び避難訓練を実施し、学生毎に個別避難計画書の作成を行った。車椅子利用学生、学生サポーター、ボランティア学生、職員が参加し、災害発生時に初めて補助にあたる人でも理解できるよう車椅子利用学生の特性に合わせた避難方法を参加者全員で考案し、実践に臨んだ。今回作成した計画書が完成版ではなく、しょうがい状況の変化の応じて計画書の修正も必要であるため、今回参加した学生も次年度参加してもらい前年度の計画書の修正が必要か検討する余地がある。熊本地震の経験から個別避難計画書や避難訓練は、日常的な備えとして必要不可欠なものであり、学内外でも災害時の避難方法の一助となる。また、今回グループワーク形式で行ったことにより、コミュニケーションも多くとることができ、和やかな雰囲気でも訓練できたことも成果の一つである。次年度も引き続き開催を予定しているので、改善すべき点をピックアップして、次回の避難訓練に繋げていきたい。

(講義の様子)



(用具の使い方)





(実際の避難)



